

使用用途と特徴

- LD3331はダイレクトサーマルタイプの印字用粘着紙です。
- LD3331は感熱紙にアクリル系の強粘着タイプ粘着剤を塗布しています。
- 物流用ラベル（PD、SCMラベル）等に最適です。
- 必ず使用機種で十分な印字確認を行ってからご使用願います。

製品構成

表面基材	感熱紙（高感度タイプ）
粘着剤	アクリル系粘着剤（強粘着タイプ）
剥離材	グラシン紙に剥離処理を施したもの（白色）

印刷性能

印刷性		擦過性	保存安定性 50℃ 90%RH 3日	耐湿性 40℃80%RH 3日	耐熱性 60℃ 3日	耐水性	耐防曇性 （PEラップ）	耐可塑剤性 （PVCラップ）
フェンスパー								
3IPS	4IPS							
A	A	B	B	B	B	D	A	F

※印字性能評価基準ANSIグレード（×3.182）

読みとりアパーチャ径	0.6（0.006 インチ）
公称波長	660nm
評価	（優）A、B、C、D、F（劣）の5段階で評価 Fは読み取り不可
印刷条件	プリンタ：Zebra140Xi、印刷速度：3インチ/秒、 印刷熱量：標準（Darkness25） バーコード：Code39 NB=2ドット RATIO=2.5 印刷環境：23℃ 50%RH
擦過性	JIS L 0823 染色堅ろう度試験用摩擦試験機2型にて、綿布（JIS L 0803）を用いて500回擦過した後のバーコード品質を評価。
保存安定性	シートを50℃ 95%RHに1、3、7日放置後、印刷した後のバーコード印刷品質を評価。
耐湿性	印刷後40℃ 80%RHに1、3、7日放置後のバーコード印刷品質を評価。
耐熱性	印刷後60℃雰囲気中に1、3、7日放置後のバーコード印刷品質を評価。
耐水性	印刷後23℃に調整した水に1日浸漬後のバーコード印刷品質を評価。
耐防曇性、耐可塑剤性	印刷後PEラップフィルム、PVCラップフィルムを使用の印刷面に重ねて40℃ 20g/cm ² の荷重にて1日放置後のバーコード印刷品質を評価。

スタンプ印朱肉印鉛筆ボールペン水性ペン油性ペン

捺印性		筆記性			
×	×	○	○	○	○

- 捺印性 印刷後スタンプ印、朱肉印を用いて試料部分に捺印したときの影響を目視にて確認。
- 筆記性 鉛筆、ボールペン、水性ペン、油性ペンの筆記具を用いて筆記性を評価。

耐薬品性			
アルコール	5%酢酸	ひまし油	スキンクリーム
×	○	△	○

- 耐アルコール性 印刷後エタノールを滴下し、印刷部分一面に広げ乾燥後の影響を目視にて確認。
- 耐酸性 印刷後食酢（5%酢酸）を滴下し、1分後ふき取った後の影響を目視にて確認。
- 耐油性 印刷後ひまし油を滴下し、1分後ふき取った後の影響を目視にて確認。
- 耐スキンクリーム性 印刷後市販スキンクリームを塗布し、1分後ふき取った後の影響を目視にて確認。

テープ貼付性	
セロハンテープ	メンディングテープ
○	○

- テープ貼付性 印刷後セロハンテープ、メンディングテープを試料に貼付した後の影響を目視にて確認。

